

校長室から

学校教育目標

　　「知・徳・体、調和のとれた生徒の育成」

　　　　　　　～進取的な努力をする人材の育成～

令和4年４月28日　第4号

なにをしますか

GWがやってきます。

感染症対応でここ数年どこへも行かず近所で過ごす方が多かったのではないでしょうか。

数年ぶりになんの規制もないといってもマスク着用など油断のできない状況ですが、なんとなく気持ちは去年より楽なような気がします。

感染症が広まる前には、お弁当を持って奈良の明日香へ行くことが度々ありました。聖徳太子が生まれたと伝わる橘寺のお堂で寝っ転がり、天井に描かれたたくさんの花々の絵を見つけたときは、少しの遠出の喜びがひしひしと。明日香の野に散在する奇岩にミステリ－を感じたり。

　また、京都岡崎にある「みやこめっせ」で行われる古本市を冷やかすのも恒例でした。

数年前に訪れた際、「カッパ」の絵の展覧会が同時に開催されていて、同行者が「どうしても見たたい」というので行くことに。

なんとそこには、岸和田の小学校の先生が作者としていらっしゃいました。

奇遇に驚くとともに、画才があればいろんな可能性や出会いがめぐってくるのだなあと、出身高校戦後初の美術欠点者である私はしみじみ。

さて、GW。まずは、予定されている部活動が予定通りできることを祈ります。

ふらっとどこかのクラブを見に行きたいけど、現状では迷惑かなぁ～と。

まだまだ難しい時間が続きます。